

2019年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月14日

上場会社名 株式会社ダイキアキス 上場取引所 東
 コード番号 4245 URL http://www.daiki-axis.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO・CGO (氏名) 大亀 裕
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 副社長執行役員 CFO (氏名) 堀淵 昭洋 (TEL) 089(927)2222
 定時株主総会開催予定日 2020年3月27日 配当支払開始予定日 2020年3月30日
 有価証券報告書提出予定日 2020年3月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期の連結業績 (2019年1月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期	35,749	△1.3	1,000	8.4	1,155	4.9	782	△9.1
2018年12月期	36,224	7.9	923	△19.3	1,100	△18.0	861	15.7

(注) 包括利益 2019年12月期 790百万円(381.1%) 2018年12月期 164百万円(△83.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年12月期	65.20	—	11.3	4.1	2.8
2018年12月期	71.84	—	12.7	4.5	2.5

(参考) 持分法投資損益 2019年12月期 △8百万円 2018年12月期 △1百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期	29,907	9,203	23.9	595.44
2018年12月期	27,036	6,717	24.8	560.29

(参考) 自己資本 2019年12月期 7,153百万円 2018年12月期 6,717百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年12月期	2,401	△2,846	1,657	7,124
2018年12月期	△105	△1,402	3,030	5,969

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年12月期	—	12.00	—	12.00	24.00	297	33.4	4.2
2019年12月期	—	12.00	—	12.00	24.00	297	36.8	4.2
2020年12月期 (予想)	—	12.00	—	12.00	24.00		33.1	

(注) 2018年12月期第2四半期期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 記念配当 2円00銭
 2018年12月期期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 記念配当 2円00銭

3. 2020年12月期の連結業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	39,400	10.2	1,400	39.9	1,500	29.8	900	15.0	72.53

(注) 当社グループは中長期的な視点に立った企業価値向上を図っており、業態の性質上、受注案件の完成・売上時期が現場全体の進捗状況により、当初の予想から数ヶ月延長される場合がございます。そのため、ステークホルダーの方々に当社第2四半期連結業績予想と実績との乖離について誤った認識を与え、短期的な業績や株価変動などへの過度な傾斜を誘発する可能性があることを認識しております。このような懸念から、当社グループは2020年12月期より通期業績予想のみの開示とし、第2四半期連結業績予想の開示は行わないことといたしました。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料13ページ「3. 連結財務諸表および主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年12月期	12,408,800株	2018年12月期	12,408,800株
② 期末自己株式数	2019年12月期	394,598株	2018年12月期	418,798株
③ 期中平均株式数	2019年12月期	12,004,720株	2018年12月期	11,986,758株

(注) 期末自己株式数および期中平均株式数の計算において控除する自己株式数には、BBT信託およびJ-ESOP信託が保有する当社株式数が含まれております。

(参考) 個別業績の概要

2019年12月期の個別業績（2019年1月1日～2019年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期	28,354	△5.6	795	42.2	894	△19.6	648	△37.5
2018年12月期	30,040	7.2	559	△25.6	1,112	△5.3	1,037	40.0
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2019年12月期	54.03		—					
2018年12月期	86.54		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2019年12月期	24,432	6,888	6,888	28.2	573.40			
2018年12月期	23,000	6,504	6,504	28.3	542.45			

(参考) 自己資本 2019年12月期 6,888百万円 2018年12月期 6,504百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、下記日程にて決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

アナリスト・機関投資家向け：2020年2月28日(金)

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 今後の見通し	4
(4) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表および主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書および連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 個別財務諸表	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	20
(3) 株主資本等変動計算書	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当社グループの経営成績

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
売上高	362億24百万円	357億49百万円	△4億75百万円	△1.3%
営業利益	9億23百万円	10億円	+77百万円	+8.4%
経常利益	11億円	11億55百万円	+54百万円	+4.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	8億61百万円	7億82百万円	△78百万円	△9.1%

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府や日銀による経済・金融政策を背景に雇用・所得環境や企業収益の改善がみられ、緩やかな回復基調が続きました。一方、海外においては、通商問題などの影響による景気の下振れリスク等、不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、2019年度から2021年度の中期経営計画「Make FOUNDATION Plan(ESG 経営の推進)」を策定し挑戦することといたしました。

まず最初に、ガバナンス強化と業務執行の迅速化のため、経営機構改革として監査等委員会への移行と執行役員制度の導入を行いました。

また、主な事業戦略としては、将来の収益性の向上に重点を置き、環境機器関連事業セグメントにおいては、海外における事業展開の推進、ストックビジネスとしてのメンテナンス事業および上水エスコ事業の営業強化、住宅機器関連事業セグメントにおいては、ECビジネスを開始するなど安定事業から成長事業への転化、再生可能エネルギー関連事業においては、循環型社会の実現と安定収益確保の強化を実施してまいりました。

売上高は357億49百万円(前年同期比1.3%減)と前年を上回ることができませんでしたが、一部の課題は残しつつも全般的な利益改善を進めてきたことから売上総利益は69億68百万円(前年同期比1.2%増)となりました。

また、販売費及び一般管理費において、主に人件費中心に圧縮したこともあり営業利益10億円(前年同期比8.4%増)および経常利益11億55百万円(前年同期比4.9%増)となりました。

特別損益について、当期は、特別損失として環境機器関連事業で減損損失等1億88百万円(高温高圧水熱処理分野に係るのれんの減損損失83百万円、上水事業の固定資産の減損損失37百万円、上水事業における立退きに係る費用16百万円)、特別利益として立退きに係る受取補償金81百万円の計上がありました。前期は、政策保有株式の保有方針見直し等により一時的な投資有価証券売却益4億79百万円の計上がありました。結果、税金等調整前当期純利益は10億63百万円(前年同期比29.3%減)となりました。

税金費用について、レックインダストリーズ株式会社を当社が吸収合併し、当社が保有していた繰越欠損金を当社において利用したことにより、当連結会計年度における法人税、住民税及び事業税が減少いたしました。また、株式会社シルフィードに対して当社より太陽光発電に係る売電事業を移管したことにより、当社において繰越欠損金に対する繰延税金資産を計上し、法人税等調整額が減少いたしました。なお、株式会社シルフィードにおいて売電事業を開始するにあたって第三者割当増資(無議決権の種類株式)を行ったことから、種類株式への優先配当(投資総額に対し年率4.8%)として非支配株主に帰属する当期純利益48百万円を計上いたしました。その結果、親会社株主に帰属する当期純利益は7億82百万円(前年同期比9.1%減)となりました。

② セグメントごとの経営成績

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(環境機器関連事業)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
売上高	185億13百万円	185億70百万円	+56百万円	+0.3%
セグメント利益(営業利益)	13億94百万円	10億68百万円	△3億26百万円	△23.4%

浄化槽排水処理システムは前年同期並みの推移でした。内容として、国内売上高では、大型案件(電気部品工場関連)の受注増額完成、メンテナンス収入および海外売上高では、昨年11月に株式を取得したシンガポールにおけるプールメンテナンス会社のCRYSTAL CLEAR CONTRACTOR PTE. LTD. が今期から安定的に売上計上したことなどございました。

また、上水事業(エスコを除く)で機器売り6案件の完成があったことなど、前年同期と比べ増加いたしました。なお、インド製浄化槽については当第2四半期連結会計期間から販売を開始し、ストックビジネスの上水事業エスコ収入については前年同期と比べ増加いたしました。

しかし、利益面では、大型案件(電気部品工場関連)における外注工事費の増加があり、当該案件で23百万円の損失となりました。また、前述のほかに、国内の大型案件で、工事部材や外注工事費の増加が見込まれ、工事損失引当金として3億45百万円を計上することとなりました。

(住宅機器関連事業)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
売上高	158億12百万円	146億42百万円	△11億69百万円	△7.4%
セグメント利益(営業利益)	5億69百万円	3億66百万円	△2億2百万円	△35.5%

建設関連業者売上においては前年同期と比べ中大型案件が少なく、ホームセンターリテール商材においては既存店への販売が減少したこと、また、住機部門工事においては前年同期の大型店舗建築工事と同規模の案件がなかったことにより前年同期と比べ減少いたしました。

(再生可能エネルギー関連事業)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
売上高	2億87百万円	6億99百万円	+4億11百万円	+143.3%
セグメント利益(営業利益) または セグメント損失(営業損失)(△)	△65百万円	2億56百万円	+3億21百万円	-%

太陽光発電に係る売電事業において、順次売電を開始し前年同期より大幅に増加いたしました。バイオディーゼル燃料事業においては、前年同期と比べバイオディーゼル燃料の販売が増加いたしました。小形風力発電機関連事業については、当第2四半期連結会計期間から小形風力発電に係る売電事業を開始いたしました。

(その他の事業)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
売上高	16億11百万円	18億37百万円	+2億26百万円	+14.0%
セグメント利益(営業利益)	97百万円	1億52百万円	+55百万円	+56.6%

土木工事業については、前年同期と比べ堅調に推移いたしました。また、家庭用飲料水事業については、前年同期並みに推移いたしました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
流動資産	187億63百万円	189億6百万円	+1億42百万円	+0.8%
固定資産	82億72百万円	110億1百万円	+27億28百万円	+33.0%
資産合計	270億36百万円	299億7百万円	+28億71百万円	+10.6%

太陽光発電に係る売電事業における発電設備の新規建設を前連結会計年度より引き続き行っており、同事業に係る資金調達として借入および第三者割当増資(種類株式の発行)を実施したことにより、流動資産・固定資産ともに大きく増加しております。

② 負債・純資産

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
流動負債	188億63百万円	186億24百万円	△2億39百万円	△1.3%
固定負債	14億54百万円	20億79百万円	+6億24百万円	+42.9%
純資産	67億17百万円	92億3百万円	+24億85百万円	+37.0%
負債・純資産合計	270億36百万円	299億7百万円	+28億71百万円	+10.6%

前述のとおり、太陽光発電に係る売電事業における資金調達として借入および第三者割当増資(種類株式の発行)を実施したことにより、純資産が大きく増加しております。また、基幹システムの更新により、長期リース債務が増加しております。

③ キャッシュ・フローの状況

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額
現金及び現金同等物	59億69百万円	71億24百万円	+11億54百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1億5百万円	24億1百万円	+25億6百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14億2百万円	△28億46百万円	△14億43百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー	30億30百万円	16億57百万円	△13億73百万円

(当連結会計年度の主な内訳)

科目	主な内訳
営業活動によるキャッシュ・フロー	主に、税金等調整前四半期純利益10億63百万円、減価償却費5億94百万円、売上債権の減少額9億10百万円、たな卸資産の減少額4億71百万円、仕入債務の減少額7億16百万円、工事損失引当金の増加額1億89百万円および法人税等の支払額7億66百万円によるものであります。
投資活動によるキャッシュ・フロー	主に、有形固定資産の取得による支出23億81百万円、投資有価証券の取得による支出1億51百万円、投資有価証券の売却による収入1億84百万円および連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出5億2百万円によるものであります。
財務活動によるキャッシュ・フロー	主に、短期借入金の増加額2億25百万円、長期借入による収入2億円、長期借入金の返済による支出4億6百万円および非支配株主からの払込みによる収入20億円によるものであります。

(3) 今後の見通し

これから当社グループが迎える時代は、少子高齢化による国内経済の縮小、グローバル化の進展等、成長し続けるにはそれら諸問題に対応していく必要があります、中長期的には勝ち組・負け組の色が鮮明になると考えます。

そのような状況下にあることを踏まえ、中長期的な視点で各事業の目指す道にマイルストーンを立て、評価・改善を行うことが大切であると考えます。

事業環境は常に変化し続けており、日々柔軟な対応を必要としつつも目指す道を逸脱することなく、コーポレートスローガン「PROTECT×CHANGE」の体現を目指すことが企業価値向上に繋がると考えております。

前中期経営計画の評価・反省のもと2019年から2021年までの新たな目標として中期経営計画「Make FOUNDATION Plan」を策定し、挑戦することといたしました。

国内経済の見通しは、引き続き企業収益や雇用環境の改善が見られ、緩やかな回復基調が続くと想定しておりますが、欧米をはじめとする海外景気の先行き等が見通せない状況であります。

次期2020年12月期の連結業績見通しにつきましては、売上高394億円、経常利益15億円、親会社株主に帰属する当期純利益9億円を見込んでおります。

(4) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当

当社は、企業価値を継続的に拡大し、株主に対する利益還元を行うことを重要な経営課題と位置付けております。

今後の配当政策といたしましては、株主への安定的な利益還元と会社の継続的な成長を実現するため、各期の連結業績、配当性向および内部留保を総合的に勘案した上で配当を行っていくことを基本方針とします。なお、剰余金の配当は、6月30日を基準日とする中間配当および期末配当の年2回としており、中間配当を取締役会の決議によって行うことができる旨を定款で定めております。

上記基本方針に基づき、当連結会計年度の期末配当金につきましては1株当たり12円を予定しております。

次期の配当につきましては、中間配当金を1株当たり12円、期末配当金を1株当たり12円とし、通期では1株当たり24円とさせていただきます。内部留保資金につきましては、今後予想される経営環境の変化に対応すべく、一層の事業拡大を目指すため、中長期的な戦略投資として利用していく予定であります。

なお、当社は連結配当規制適用会社であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表および主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当連結会計年度 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,013,630	7,165,564
受取手形及び売掛金	6,303,017	6,230,157
完成工事未収入金	2,927,820	2,332,081
商品及び製品	302,065	447,092
仕掛品	17,477	9,458
未成工事支出金	2,394,603	1,847,114
原材料及び貯蔵品	284,235	270,135
その他	590,296	718,744
貸倒引当金	△69,492	△114,300
流動資産合計	18,763,654	18,906,047
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,812,760	2,066,217
減価償却累計額	△579,207	△685,616
建物及び構築物 (純額)	1,233,552	1,380,601
機械装置及び運搬具	5,582,530	7,361,215
減価償却累計額	△2,261,309	△2,661,576
機械装置及び運搬具 (純額)	3,321,220	4,699,638
土地	1,449,883	1,624,256
リース資産	97,829	145,427
減価償却累計額	△85,769	△105,174
リース資産 (純額)	12,060	40,253
建設仮勘定	266,406	524,069
その他	502,010	593,218
減価償却累計額	△447,320	△499,486
その他 (純額)	54,689	93,732
有形固定資産合計	6,337,813	8,362,550
無形固定資産		
のれん	507,406	772,544
リース資産	19,746	215,247
その他	19,960	44,892
無形固定資産合計	547,113	1,032,685
投資その他の資産		
投資有価証券	360,329	374,792
長期貸付金	63,922	61,389
繰延税金資産	229,080	375,768
その他	941,229	1,009,762
貸倒引当金	△206,533	△215,365
投資その他の資産合計	1,388,027	1,606,347
固定資産合計	8,272,954	11,001,583
資産合計	27,036,608	29,907,630

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当連結会計年度 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,118,412	2,484,324
工事未払金	2,206,518	1,405,445
短期借入金	10,336,152	10,700,654
1年内返済予定の長期借入金	387,252	147,240
リース債務	20,223	74,790
未払法人税等	480,155	177,335
未成工事受入金	1,500,887	1,661,795
賞与引当金	196,832	107,394
役員賞与引当金	69,370	9,750
完成工事補償引当金	45,880	52,543
製品保証引当金	16,835	7,120
工事損失引当金	25,626	214,834
その他	1,459,815	1,581,646
流動負債合計	18,863,963	18,624,877
固定負債		
社債	—	100,000
長期借入金	286,953	581,656
リース債務	62,901	276,438
繰延税金負債	67,426	24,583
役員退職慰労引当金	8,000	8,000
株式給付引当金	80,963	80,963
資産除去債務	226,285	360,731
その他	722,217	647,095
固定負債合計	1,454,747	2,079,468
負債合計	20,318,711	20,704,346
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,983,290	1,983,290
資本剰余金	1,766,394	1,766,394
利益剰余金	3,401,220	3,865,705
自己株式	△306,752	△294,892
株主資本合計	6,844,152	7,320,497
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△13,302	23,366
為替換算調整勘定	△112,952	△190,108
その他の包括利益累計額合計	△126,254	△166,742
非支配株主持分	—	2,049,530
純資産合計	6,717,897	9,203,284
負債純資産合計	27,036,608	29,907,630

(2) 連結損益計算書および連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
売上高	36,224,303	35,749,126
売上原価	29,337,170	28,780,246
売上総利益	6,887,133	6,968,880
販売費及び一般管理費	5,964,116	5,968,291
営業利益	923,016	1,000,589
営業外収益		
受取利息	3,784	4,396
受取配当金	9,829	4,112
仕入割引	172,685	171,044
その他	88,738	94,846
営業外収益合計	275,038	274,399
営業外費用		
支払利息	38,219	43,677
株式交付費	—	14,465
持分法による投資損失	1,624	8,030
為替差損	14,771	—
支払手数料	27,815	20,303
保険解約損	—	12,096
その他	14,662	21,113
営業外費用合計	97,093	119,687
経常利益	1,100,960	1,155,301
特別利益		
固定資産売却益	1,291	9,538
負ののれん発生益	8,020	—
投資有価証券売却益	479,808	6,112
受取補償金	—	81,058
特別利益合計	489,121	96,709
特別損失		
固定資産売却損	52,506	—
固定資産除却損	24,489	16,499
減損損失	—	162,897
投資有価証券売却損	6,935	9,219
その他	1,475	—
特別損失合計	85,406	188,616
税金等調整前当期純利益	1,504,675	1,063,394
法人税、住民税及び事業税	703,909	425,169
法人税等調整額	△60,383	△192,424
法人税等合計	643,526	232,744
当期純利益	861,149	830,650
非支配株主に帰属する当期純利益	—	48,000
親会社株主に帰属する当期純利益	861,149	782,650

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
当期純利益	861,149	830,650
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△637,277	36,669
為替換算調整勘定	△57,898	△75,851
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,743	△1,305
その他の包括利益合計	△696,919	△40,487
包括利益	164,229	790,162
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	164,229	742,162
非支配株主に係る包括利益	—	48,000

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,983,290	1,766,394	2,813,061	△308,933	6,253,811
当期変動額					
剰余金の配当			△272,989		△272,989
親会社株主に帰属する当期純利益			861,149		861,149
自己株式の取得				△96	△96
自己株式の処分				2,278	2,278
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	588,159	2,181	590,340
当期末残高	1,983,290	1,766,394	3,401,220	△306,752	6,844,152

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	623,974	△53,310	570,664	—	6,824,475
当期変動額					
剰余金の配当					△272,989
親会社株主に帰属する当期純利益					861,149
自己株式の取得					△96
自己株式の処分					2,278
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△637,277	△59,641	△696,919	—	△696,919
当期変動額合計	△637,277	△59,641	△696,919	—	△106,578
当期末残高	△13,302	△112,952	△126,254	—	6,717,897

当連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,983,290	1,766,394	3,401,220	△306,752	6,844,152
当期変動額					
剰余金の配当			△318,165		△318,165
親会社株主に帰属する当期純利益			782,650		782,650
自己株式の取得					—
自己株式の処分				11,859	11,859
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	464,485	11,859	476,344
当期末残高	1,983,290	1,766,394	3,865,705	△294,892	7,320,497

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△13,302	△112,952	△126,254	—	6,717,897
当期変動額					
剰余金の配当					△318,165
親会社株主に帰属する当期純利益					782,650
自己株式の取得					—
自己株式の処分					11,859
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	36,669	△77,156	△40,487	2,049,530	2,009,042
当期変動額合計	36,669	△77,156	△40,487	2,049,530	2,485,387
当期末残高	23,366	△190,108	△166,742	2,049,530	9,203,284

(注) 剰余金の配当における利益剰余金の減少額318,165千円には、株式取得により完全子会社となったCrystal Clear Contractor Pte Ltd.の旧株主に対する配当金の支払額20,358千円が含まれております。

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,504,675	1,063,394
減価償却費	461,652	594,004
のれん償却額	44,054	91,397
負ののれん発生益	△8,020	—
減損損失	—	162,897
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	32,361	51,649
賞与引当金の増減額 (△は減少)	48,610	△97,506
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	15,870	△60,420
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	9,745	△9,840
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	1,596	6,663
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	20,652	189,174
受取利息及び受取配当金	△13,613	△8,508
支払利息	38,219	43,677
持分法による投資損益 (△は益)	1,624	8,030
固定資産売却損益 (△は益)	51,214	△9,538
固定資産除却損	24,489	16,499
投資有価証券売却損益 (△は益)	△472,872	3,106
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,682,025	910,045
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△514,046	471,170
未収入金の増減額 (△は増加)	△119,337	△16,265
仕入債務の増減額 (△は減少)	537,414	△716,721
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	366,947	148,080
その他	46,508	362,641
小計	395,719	3,203,632
利息及び配当金の受取額	13,526	7,846
利息の支払額	△37,046	△43,217
法人税等の支払額	△477,477	△766,724
営業活動によるキャッシュ・フロー	△105,277	2,401,537

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,037,874	△2,381,848
有形固定資産の売却による収入	277,503	25,787
投資有価証券の取得による支出	△162,682	△151,059
投資有価証券の売却による収入	822,960	184,262
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	599,999	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△508,364	△502,040
貸付けによる支出	△8,005	△4,426
貸付金の回収による収入	4,459	33,402
定期預金の預入による支出	△56,000	△33,000
定期預金の払戻による収入	72,710	36,000
差入保証金の差入による支出	△361,501	△6,597
その他	△45,681	△46,532
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,402,476	△2,846,051
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	3,912,177	225,482
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△553,472	△406,278
自己株式の取得による支出	△96	—
配当金の支払額	△272,989	△318,165
非支配株主からの払込みによる収入	—	2,000,000
リース債務の返済による支出	△55,290	△44,023
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,030,328	1,657,014
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,145	△57,567
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,513,429	1,154,934
現金及び現金同等物の期首残高	4,456,200	5,969,630
現金及び現金同等物の期末残高	5,969,630	7,124,564

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	環境機器関連	住宅機器関連	再生可能 エネルギー 関連	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,513,064	15,812,131	287,382	34,612,577	1,611,725	36,224,303
セグメント間の内部 売上高または振替高	28,632	2,207	330	31,169	120	31,289
計	18,541,696	15,814,338	287,712	34,643,747	1,611,845	36,255,593
セグメント利益 または損失(△)	1,394,827	569,072	△65,637	1,898,262	97,598	1,995,861
セグメント資産	14,036,867	5,551,022	2,179,413	21,767,303	1,972,258	23,739,561
その他の項目						
減価償却費	342,049	7,426	36,331	385,807	56,814	442,622
のれん償却額	38,115	—	—	38,115	5,938	44,054
負ののれん発生益	8,020	—	—	8,020	—	8,020
減損損失	—	—	—	—	—	—
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	886,896	500	1,978,119	2,865,516	219,993	3,085,509

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、家庭用飲料水事業および土木工事業を含んでおります。

当連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	環境機器関連	住宅機器関連	再生可能 エネルギー 関連	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,570,052	14,642,137	699,133	33,911,323	1,837,802	35,749,126
セグメント間の内部 売上高または振替高	24,549	42,623	842	68,015	222	68,237
計	18,594,602	14,684,760	699,975	33,979,338	1,838,025	35,817,364
セグメント利益	1,068,088	366,912	256,171	1,691,172	152,791	1,843,964
セグメント資産	12,293,981	6,397,022	4,419,608	23,110,612	1,956,697	25,067,309
その他の項目						
減価償却費	361,629	15,626	142,588	519,843	40,097	559,941
のれん償却額	69,376	16,083	—	85,459	5,938	91,397
減損損失	113,799	—	49,097	162,897	—	162,897
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	554,270	966,702	1,954,017	3,474,990	16,108	3,491,098

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、家庭用飲料水事業および土木工事業を含んでおります。

2. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額および当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	34,643,747	33,979,338
「その他」の区分の売上高	1,611,845	1,838,025
セグメント間取引消去	△31,289	△68,237
連結財務諸表の売上高	36,224,303	35,749,126

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,898,262	1,691,172
「その他」の区分の利益	97,598	152,791
セグメント間取引消去	145,532	163,962
全社費用(注)	△1,218,377	△1,007,337
連結財務諸表の営業利益	923,016	1,000,589

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	21,767,303	23,110,612
「その他」の区分の資産	1,972,258	1,956,697
全社資産(注)	3,297,046	4,840,321
連結財務諸表の資産合計	27,036,608	29,907,630

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金であります。

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	385,807	519,843	56,814	40,097	19,030	34,063	461,652	594,004
のれん償却額	38,115	85,459	5,938	5,938	—	—	44,054	91,397
負ののれん発生益	8,020	—	—	—	—	—	8,020	—
減損損失	—	162,897	—	—	—	—	—	162,897
有形固定資産および無形固定資産の増加額	2,865,516	3,474,990	219,993	16,108	40,065	246,310	3,125,574	3,737,409

(注) 減価償却費の調整額、有形固定資産および無形固定資産の増加額の調整額は、報告セグメントに帰属しない本社所管資産に係るもの等であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
1株当たり純資産額	560.29円	595.44円
1株当たり当期純利益	71.84円	65.20円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めており、また、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。
- 1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度418,600株、当連結会計年度394,400株であり、1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前連結会計年度421,854株、当連結会計年度403,881株であります。
3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	861,149	782,650
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	861,149	782,650
普通株式の期中平均株式数(株)	11,986,758	12,004,720
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当連結会計年度 (2019年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	6,717,897	9,203,284
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	2,049,530
(うち少数株主持分(千円))	(—)	(2,049,530)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	6,717,897	7,153,754
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	11,990,002	12,014,202

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当事業年度 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,600,119	3,787,799
受取手形	2,529,674	2,537,355
売掛金	2,881,405	2,954,693
完成工事未収入金	2,714,188	1,669,495
商品及び製品	258,772	340,135
仕掛品	2,203	2,303
未成工事支出金	1,372,602	1,621,935
原材料及び貯蔵品	223,219	228,467
前渡金	11,535	47,766
前払費用	38,756	50,184
その他	403,426	459,569
貸倒引当金	△59,753	△95,934
流動資産合計	12,976,150	13,603,772
固定資産		
有形固定資産		
建物	691,625	651,805
構築物	53,578	52,328
機械及び装置	2,766,248	1,010,964
車両運搬具	0	203
工具、器具及び備品	23,840	54,181
土地	1,067,580	1,067,699
リース資産	12,060	37,016
建設仮勘定	252,404	442,857
有形固定資産合計	4,867,338	3,317,057
無形固定資産		
ソフトウェア	14,037	31,721
リース資産	17,077	215,247
その他	1,411	1,411
無形固定資産合計	32,526	248,380

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当事業年度 (2019年12月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	236,442	252,633
関係会社株式	3,756,647	5,981,418
関係会社出資金	119,848	119,848
長期貸付金	63,922	61,389
関係会社長期貸付金	210,000	—
破産更生債権等	56,734	69,961
長期前払費用	94,970	35,546
繰延税金資産	149,486	301,007
差入保証金	473,880	479,657
長期未収入金	86,725	117,965
その他	75,351	59,038
貸倒引当金	△199,083	△214,979
投資その他の資産合計	5,124,926	7,263,488
固定資産合計	10,024,791	10,828,926
資産合計	23,000,942	24,432,699
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,153,931	2,254,468
工事未払金	1,204,434	987,944
短期借入金	9,000,000	9,200,000
1年内返済予定の長期借入金	317,628	79,261
リース債務	6,777	73,995
未払金	682,897	492,148
未払費用	31,241	12,160
未払法人税等	363,848	55,634
未払消費税等	43,285	400,593
前受金	221,595	647,453
未成工事受入金	845,628	1,440,282
預り金	124,044	131,198
賞与引当金	149,032	73,994
役員賞与引当金	61,700	—
完成工事補償引当金	38,637	40,996
製品保証引当金	7,255	7,120
工事損失引当金	1,454	207,640
その他	44,909	21,861
流動負債合計	15,298,301	16,126,753
固定負債		
長期借入金	79,261	200,000
リース債務	15,360	273,879
関係会社事業損失引当金	741,533	115,842
株式給付引当金	80,963	80,963
資産除去債務	215,947	150,150
その他	65,548	596,116
固定負債合計	1,198,614	1,416,953
負債合計	16,496,916	17,543,706

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当事業年度 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,983,290	1,983,290
資本剰余金		
資本準備金	1,766,394	1,766,394
資本剰余金合計	1,766,394	1,766,394
利益剰余金		
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	150,466	145,581
繰越利益剰余金	2,908,199	3,263,923
利益剰余金合計	3,058,665	3,409,505
自己株式	△306,752	△294,892
株主資本合計	6,501,597	6,864,296
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,427	24,696
評価・換算差額等合計	2,427	24,696
純資産合計	6,504,025	6,888,992
負債純資産合計	23,000,942	24,432,699

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
売上高	30,040,326	28,354,684
売上原価	24,727,626	22,941,579
売上総利益	5,312,700	5,413,105
販売費及び一般管理費	4,752,823	4,617,142
営業利益	559,876	795,962
営業外収益		
受取利息	5,355	8,328
受取配当金	296,573	203,397
仕入割引	166,380	161,772
受取手数料	128,411	131,170
受取賃貸料	21,601	32,613
その他	50,590	52,539
営業外収益合計	668,913	589,821
営業外費用		
支払利息	24,281	37,290
支払手数料	27,599	20,196
保険解約損	—	12,096
関係会社事業損失引当金繰入額	51,026	394,200
貸倒引当金繰入額	△784	9,498
賃貸収入原価	12,159	12,159
その他	1,842	6,094
営業外費用合計	116,124	491,536
経常利益	1,112,664	894,248
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	—	21,899
固定資産売却益	691	2,774
投資有価証券売却益	463,227	6,112
受取補償金	—	81,058
特別利益合計	463,919	111,844
特別損失		
固定資産除却損	23,582	16,471
減損損失	—	86,286
関係会社株式評価損	—	65,099
投資有価証券売却損	—	3,000
関係会社事業損失引当金繰入額	—	115,842
特別損失合計	23,582	286,701
税引前当期純利益	1,553,002	719,391
法人税、住民税及び事業税	523,890	187,770
法人税等調整額	△8,233	△117,024
法人税等合計	515,657	70,746
当期純利益	1,037,345	648,645

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金		
				固定資産 圧縮積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	1,983,290	1,766,394	1,766,394	155,715	2,138,594	2,294,310
当期変動額						
剰余金の配当					△272,989	△272,989
固定資産圧縮積立金の取崩				△5,249	5,249	—
当期純利益					1,037,345	1,037,345
自己株式の取得						
自己株式の処分						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	—	—	△5,249	769,605	764,355
当期末残高	1,983,290	1,766,394	1,766,394	150,466	2,908,199	3,058,665

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価 ・換算差額等合計	
当期首残高	△308,933	5,735,061	597,542	597,542	6,332,603
当期変動額					
剰余金の配当		△272,989			△272,989
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
当期純利益		1,037,345			1,037,345
自己株式の取得	△96	△96			△96
自己株式の処分	2,278	2,278			2,278
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△595,114	△595,114	△595,114
当期変動額合計	2,181	766,536	△595,114	△595,114	171,422
当期末残高	△306,752	6,501,597	2,427	2,427	6,504,025

当事業年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金		
				固定資産 圧縮積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	1,983,290	1,766,394	1,766,394	150,466	2,908,199	3,058,665
当期変動額						
剰余金の配当					△297,806	△297,806
固定資産圧縮積立金の取崩				△4,884	4,884	—
当期純利益					648,645	648,645
自己株式の取得						
自己株式の処分						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	—	—	△4,884	355,723	350,839
当期末残高	1,983,290	1,766,394	1,766,394	145,581	3,263,923	3,409,505

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価 ・換算差額等合計	
当期首残高	△306,752	6,501,597	2,427	2,427	6,504,025
当期変動額					
剰余金の配当		△297,806			△297,806
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
当期純利益		648,645			648,645
自己株式の取得		—			—
自己株式の処分	11,859	11,859			11,859
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			22,268	22,268	22,268
当期変動額合計	11,859	362,698	22,268	22,268	384,967
当期末残高	△294,892	6,864,296	24,696	24,696	6,888,992